

シスメックス

# あんしんレポート2012

CSR取り組みに関する報告書

ダイジェスト版



# 編集にあたって

## 編集方針

シスメックスの社会的責任(CSR)に関する考え方とその活動について、ステークホルダーの皆様へお伝えし、皆様との対話を深めることを目的として、毎年「シスメックスあんしんレポート」を発行しています。

第6回目の発行となる今回は、重要性の高い活動内容のみを掲載した「ダイジェスト版」と、詳細情報まで網羅した「詳細版」の2通りの報告書をご用意しました。また、Webサイトでは、方針や体制などの恒常的なCSR情報を開示しています。これにより、読まれる方の専門性や興味の度合いに応じて、より適した報告形態を選んでいただけるようにしています。

Webサイト「CSR(企業の社会的責任)」  
<http://www.sysmex.co.jp/sysmex/csr/index.html>

## 報告範囲

### 対象期間

2011年度(2011年4月1日から2012年3月31日)を中心に、一部それ以外の期間の活動についても記載しています。

### 対象組織

原則としてシスメックスグループ(シスメックス株式会社および国内・海外グループ会社)を対象としています。本報告書中の「シスメックス」はシスメックスグループを、「シスメックス(株)」は、シスメックス株式会社単体を指します。

## 参考にしたガイドライン

- ・環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- ・GRI(Global Reporting Initiative)  
「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2006」

## 発行時期

2012年7月

## 本報告書に関するお問い合わせ先

シスメックス株式会社

CSR本部 CSR・環境推進部

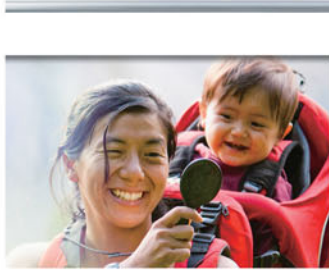
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1

TEL. 078-265-0500(代表)

FAX. 078-265-1884

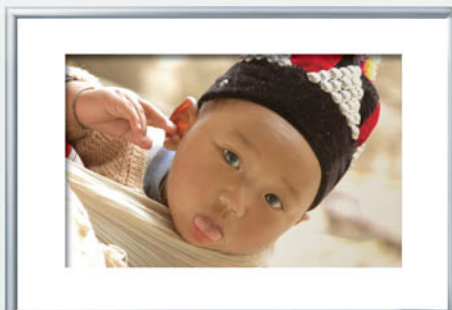
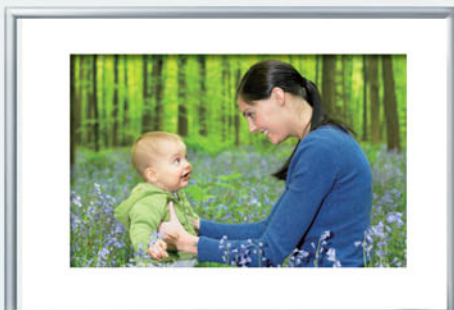
## 将来に関する予測・計画について

本報告書には、シスメックス株式会社とそのグループ会社に関する過去の事実だけでなく、将来の予測・計画なども記載しています。これらの予測・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、不確実性が含まれています。したがって、将来の事業活動の結果や将来に起こる事象が本報告書に記載した予測・計画とは異なったものとなる可能性があります。読者の皆様には、以上をご承知いただきますようお願いいたします。



# 目次

3	シスメックスについて	11	CSRパフォーマンス報告
5	トップメッセージ	11	お客様とともに
7	<b>特集①</b> 「ユーザビリティ」と「環境」に配慮した 血球分析装置を開発	13	従業員とともに
9	<b>特集②</b> スポーツを通じた 健康社会づくりに貢献	14	取引先とともに
		14	株主・投資家とともに
		15	地域社会とともに
		17	環境とともに





## シスメックスについて

# 「検査」を通じて健康社会の実現に貢献しています

定期健康診断や病院で受ける「検査」には2つの種類があります。一つは、レントゲンなどで身体を直接調べる「生体検査」。もう一つが、患者さんから採取した血液や尿、細胞などを調べる「検体検査」です。シスメックスは、研究開発から製造、販売、サービス&サポートまでの一貫体制のもと、この「検体検査」に必要な装置・試薬・ソフトウェアをトータルに提供しています。これらの製品を通じて、病気の早期発見や最適な治療方針の選択、病気の予防などに貢献しています。

### シスメックスの事業プロセス



#### 価値の高い検査・ 診断技術を創出

血液・免疫疾患、感染症、がん、慢性疾患など幅広い領域で、価値の高い検査・診断技術の創出を目指しています。



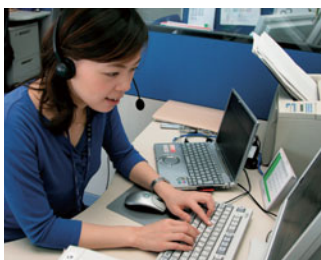
#### 品質を確保し、 製品を安定的に供給

徹底した品質管理に努めています。また、試薬の安定供給のために、グローバルな生産体制を構築しています。



#### 170カ国以上に製品・ サービスを提供

グローバルな販売ネットワークを構築し、世界170カ国以上の医療機関などに高品質の製品・サービスを提供しています。



#### お問い合わせに きめ細かく対応

コールセンターやネットワークシステムを通じてお問い合わせにきめ細かく対応するとともに、充実した学術サポートを実施しています。

研究開発

製造

サービス  
&  
サポート

### シスメックスの製品



多項目自動血球分析装置



全自動血液凝固測定装置



遺伝子増幅検出装置



健康管理支援ソフトウェア



検査試薬「リノアンプ®BC」

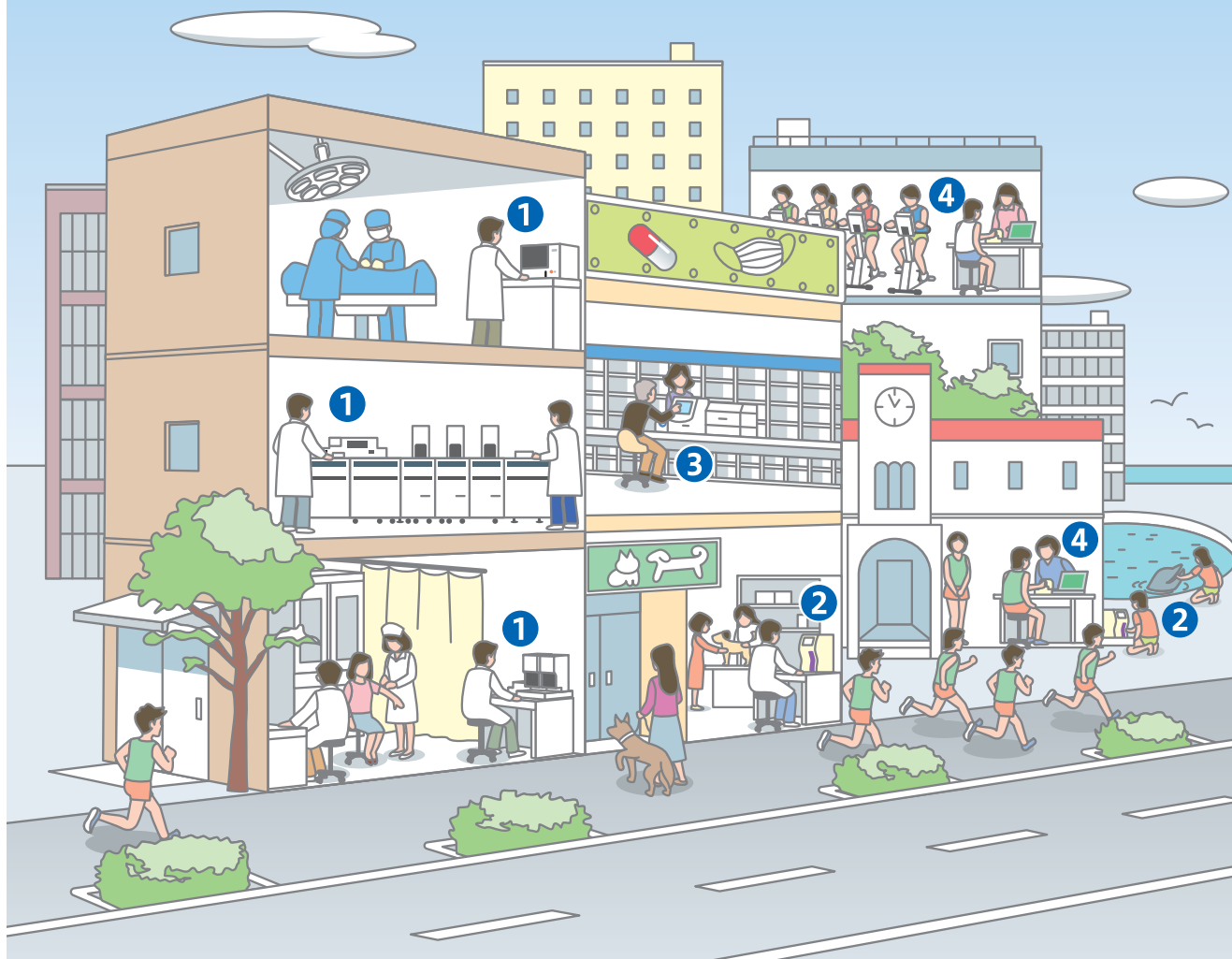
## ① 病院

血液検査は、定期検査や人間ドックで必ず行われています。身体の各器官・各組織の異常や変化は血液の成分に現れやすく、病気の早期発見・早期治療につながります。



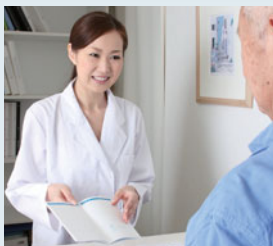
## ② 動物病院

動物が元気に過ごすには人と同様に健康管理が欠かせません。血液検査は、犬や猫などのペットをはじめ、水族館のイルカや動物園の動物たちの健康管理にも役立っています。



## ③ 薬局

体脂肪率や血圧などの店頭で行える簡易な身体測定結果と、生活習慣や食生活などの設問に対する回答とを合わせてデータ分析を行い、個人にあった健康に関する情報を提供します。



## ④ スポーツ

日々のトレーニングプログラムや栄養面の管理に活用するため、スポーツジムや大学・高校の陸上部などでヘモグロビン量の定期的な測定が行われています。



## トップメッセージ

# 価値の高い検査技術の創出に努め ステークホルダーの皆様に「安心」をお届けしていきます。

### 検査を通じて“ヘルスケアの進化”に貢献

シスメックスは、1968年の創業以来、検体検査の分野で先進の技術をベースに、さまざまな製品やサービスを生み出してきました。検体検査は、ヘルスケアの分野において病気の早期発見や治療方針の決定、疾病予防に重要な役割を果たします。現在、私たちの製品は、世界170カ国以上の医療機関にご使用いただいております。

社会構造の変化にともない、近年医療を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。新興国では、経済発展と人口増加が進み、医療ニーズが急速に高まっています。また、先進国では、少子高齢化や健康に対する価値観の多様化が進んでいます。シスメックスでは、こうした環境変化に

いち早く対応して、世界中の人々の「健康でありたい」という願いに応えていきたいと考えております。

2011年度には、主力の血液検査分野において新製品「XNシリーズ」を発売しました。この装置は、従来機種よりも機能・性能・操作性を向上させ、さらには血小板減少症の診断に有用な検査情報の提供など新たな機能を搭載することにより、医療現場に役立つ新たな価値をお届けします。また、ユーザーである臨床検査技師の方々の負担軽減や誤操作防止につながるさまざまな工夫を施すとともに、ネットワークを利用したメンテナンスや予防保守などのオンラインサービスを充実させています。このようなユーザーの使いやすさを重視したデザインが評価され、同シリーズは「2011年度 グッドデザイン金賞」を受賞しました。また、「XNシリーズ」は、環境にも配慮しています。濃縮試薬を採用するなどにより、廃棄物ならびにライフサイクルにおいてCO<sub>2</sub>排出量を従来機種に比べて大幅に削減することに成功しました。





シスメックスは、今後も「ヘルスケアの進化をデザインする」という使命のもと、患者様や健康を望む方々のQOL (Quality Of Life)の向上や医療機関の方々の負担軽減に役立つ価値の高い検査技術の創出に取り組んでまいります。

### ステークホルダーの皆様へ「安心」を提供

シスメックスは、企業理念である「Sysmex Way」に基づきステークホルダーの皆様へ「安心」をお届けするという考え方を大切にしています。

2011年度は、お客様により安心して製品をご使用いただくために、カイコを用いた本格的な原料開発をスタートさせました。当社が提供する診断薬製品の一部には牛やウサギなどの動物(哺乳類)由来の原料が用いられていますが、新興国の台頭にもともなう原料の使用量増加やBSE (Bovine Spongiform Encephalopathy: 牛海綿状脳症)などの感染症により原料調達に遅延のリスクがありました。また、動物由来原料には個体差があり、品質の安定した原料を入手することが難しいという問題も抱えています。このような問題を解決するため、これまで動物由来の原料に依存しない診断薬を目指して「タンパク質」の設計・量産技術の強化を進めてきましたが、このたびその一つとしてカイコを用いたタンパク質の開発体制を整えました。

### スポーツを通じた健康社会づくりへの貢献

シスメックスは、健康・医療分野を中心とした社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。神戸医療産業都市構想への継続的な支援をはじめ、学術支援や検査の標準化への支援、がん撲滅団体への支援など、それぞれの地域の特性に応じた社会貢献活動をグローバルに展開しております。

2011年度には、神戸で開催された「第1回神戸マラソン」に特別協賛しました。神戸マラソンは、阪神淡路大震災の

シスメックスグループ企業理念

## Sysmex Way

### Mission

ヘルスケアの進化をデザインする。

### Value

私たちは、独創性あふれる新しい価値の創造と、人々への安心を追求し続けます。

### Mind

私たちは、情熱としなやかさをもって、自らの強みと最高のチームワークを発揮します。

復興に際し手を差し伸べていただいた皆様への感謝の気持ちを込め、「感謝と友情」をテーマに開催されました。地元神戸の企業としてこの趣旨に賛同するとともに、ヘルスケアに係わる企業としてスポーツを通じた健康社会づくりに貢献したいという想いから協賛させていただきました。なお、この大会には多くの従業員もボランティアとして参加し、大会運営をサポートしました。

シスメックスは、2011年2月に国連グローバル・コンパクト(GC)に参加しました。GCが定める「人権」「労働基準」「環境」「腐敗防止」に関する10原則の実践に努め、グローバル企業としてCSR活動をさらに積極的に進めてまいります。

シスメックスは、これからもグループと地球社会の持続的な発展を実現するために挑戦を続けてまいります。ステークホルダーの皆様には、今後ともいっそうのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年7月

代表取締役社長 冨次恒

# 「ユーザビリティ」と「環境」に配慮した 血球分析装置を開発

2011年5月、シスメックスは世界市場に向け新しい検査装置「XNシリーズ」を発売しました。快適な医療環境の提供を追求し、ユーザー視点に立った使いやすいデザインとするとともにゴミの減量化やCO<sub>2</sub>削減など、環境性能の向上にも力を注ぎました。



## 新しい技術を搭載した検査装置の開発

2011年5月、シスメックスは、世界市場に向け検査装置「XNシリーズ」を発売しました。この製品は、採取した血液中の赤血球・白血球・血小板などの数や種類、大きさを測定・分析し健康状態をチェックする血球分析装置です。

XNシリーズは、血小板減少症などの疾患の診断に有用な低値血小板数の測定精度の大幅な向上や、髄膜炎の抗菌剤治療の指標に有用な体液モードを搭載しました。このような機能・性能の向上に加え、ユーザビリティや環境に配慮していることもXNシリーズの大きな特徴です。

## 使いやすさ向上、誤操作防止に配慮した デザインで正確な検査データを支える

XNシリーズは、検査室の環境改善、臨床検査技師の負担軽減や誤操作の防止を目的としたユーザビリティの向上を図っています。お客様の動きを考慮し、お客様によりよい検査環境を提供するため人間中心設計のデザインを導入し、操作パネルの簡便化など操作性を大幅に向上させました。また、検査装置・操作画面・試薬消耗品などを一貫したデザインコンセプトで設計することで、正確かつ迅速な検体検査の実現を目指しています。

さらに、XNシリーズでは、オンラインサービスのさらなる充実も図りました。当社のオンラインシステムSNCS(Sysmex Network Communication Systems、詳細はp12参照)と接続することにより、装置・試薬の状態をリモートで把握し、装置のセンサーから得られるデータを分析することができます。これによって、不具合が発生する前に異常を検出してメンテナンスを行うことが可能となり、突発的な故障を未然に防ぎ、装置の安定稼働を支援します。

## 廃棄物の削減やCO<sub>2</sub>排出量低減に貢献する濃縮試薬

XNシリーズは、濃縮試薬「セルパックDST」を採用しています。「セルパックDST」は、従来の試薬である「セルパック(II)」を25倍に濃縮したもので、試薬調整装置「RU-20」と組み合わせ、希釈



## 従業員ボランティアによるランナーの応援や運営のサポート

シスメックスでは、これまでも従業員が自主的にチームを結成し、海岸の清掃活動や植樹活動などのボランティア活動を行ってきましたが、比較的規模の小さな活動が中心でした。

今回の神戸マラソンでは大規模な活動となり、グループの従業員やその家族を含めて、約180名がボランティアに参加しました。参加者は、給水ブースでの水の提供や、ゴール地点でのタオル掛け、コースの清掃活動などのサポートをしました。参加者からは、「ボランティア活動を通じて貴重な体験ができ、非常によかった」との声が多く寄せられました。

大会当日は約52万名の方々が2万名を超える市民ランナーに声援を送るなか、シスメックスからも沿道応援約150名が参加し、「神戸から笑顔を」のメッセージを掲げて、ランナーを応援しました。また、沿道に設置された特設スタジオでは社内有志メンバーによるバンドが演奏を行うなど神戸マラソンを盛り上げました。

2012年11月25日に第2回大会が開催されます。シスメックスは、今後も継続的に神戸マラソンを支援していく予定です。

## 世界で活躍するアスリートを育成する女子陸上競技部を運営

シスメックスでは、神戸マラソンへの協賛以外にもいくつかのスポーツ支援活動を展開しています。その一つが世界の大舞台で活躍する野口みずき選手やトップアスリートを目指す若手選手が所属する女子陸上競技部の運営です。これまでに、2011年10月に開催された「実業団女子駅伝 西日本大会」で準優勝し、全日本大会に出場するなどの実績を残しています。

女子陸上競技部は、現在、京都市右京区に練習拠点を置いています。より一層、地元・神戸の地域社会との交流を活性化するため、練習拠点を2013年4月に本社のある兵庫県神戸市に移転する予定です。

今後もシスメックスは、スポーツ振興による豊かな健康社会の実現を支援していきます。

### 従業員の声

「第1回 神戸マラソン」に、完走メダルを掛けるボランティアとして参加させていただきました。ゴール直後のランナーの皆さんは、達成感に満ち溢れた表情で、応援している私たちに元気や感動を与えてくれました。また、地元神戸や国内外から集まったランナーの皆さんとのつながりや一体感を味わうことができ、貴重な経験となりました。

人事部人事課 生島 久美子



### 社内の管理栄養士によるスポーツと栄養に関する講演を実施

2011年12月に大阪の夕陽丘学園短期大学食物栄養学科2年生の皆さんに「スポーツと栄養」と題した講演を行いました。アスリートの食事内容や必要な栄養素の紹介、アスリートのパフォーマンスとヘモグロビンについて実例を交えて説明を行い、最後には学生の皆さんに当社装置によるヘモグロビン測定を体験いただきました。また、講演では、シスメックス女子陸上競技部の食事内容など日々留意している点なども盛り込み、大変興味を持っていただきました。

### 参加者の声【スポーツを栄養面から科学することが重要です】

今回の講習会で、学生たちはアスリートの食事内容が競技成績に大いに影響することを学び、コンディショニング管理の大切さを痛感したようです。スポーツを栄養面から科学することは、アスリートがより良い競技成績を出すことにつながっていきます。今後、アスリートの栄養管理やコンディショニングの把握に活用できる測定機器の開発に期待しています。

大阪夕陽丘学園短期大学 食物栄養学科 教授 医学博士 川合 清洋 様



# スポーツを通じた健康社会づくりに貢献

シスメックスはヘルスケアに関わる企業として、スポーツを通じた「健康社会」の実現を支援しています。従来から継続している女子陸上部の運営に加え、2011年度には、地元神戸で開催された初の市民マラソン大会に協賛しました。

## 2万人のランナーが駆け抜けた「第1回神戸マラソン」に特別協賛

2011年11月20日、神戸市で初めての市民マラソン「第1回神戸マラソン」(主催:兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、兵庫陸上競技協会)が開催されました。

シスメックスでは、「感謝と友情」という大会テーマに賛同し、また、スポーツを通じて健康の維持・増進に貢献したいとの思いから、この大会に特別協賛しました。

約2万名のランナーゼッケンなどの提供のほか、事前開催イベント「神戸マラソンEXPO」では、当社装置「アストリム」によるヘモグロビン測定を実施し、会場を盛り上げました。この装置は、持久力と大きな関わりがあるヘモグロビンを採血せずに測定できることから、マラソン直前の健康状態をチェックしたいランナーの方などに好評で、2日間で合計3,300名の来場者を測定しました。



「第1回神戸マラソン」スタートシーン(写真:神戸新聞社提供)



「神戸マラソンEXPO」(シスメックスのブース)



沿道での応援



従業員ボランティアによる給水



## ユーザビリティ向上の新技術



1 見やすく操作しやすい  
タッチパネルの搭載



2 カートリッジタイプの試薬で、  
ワンタッチで交換可能

多項目自動血球分析装置  
XNシリーズ



**GOOD DESIGN  
AWARD 2011**

医療関係者のユーザビリティ向上に貢献するデザインが認められ、「2011年度グッドデザイン金賞」を受賞



3 お客様の動きを考慮して  
操作ボタンを押しやすい位置に設置

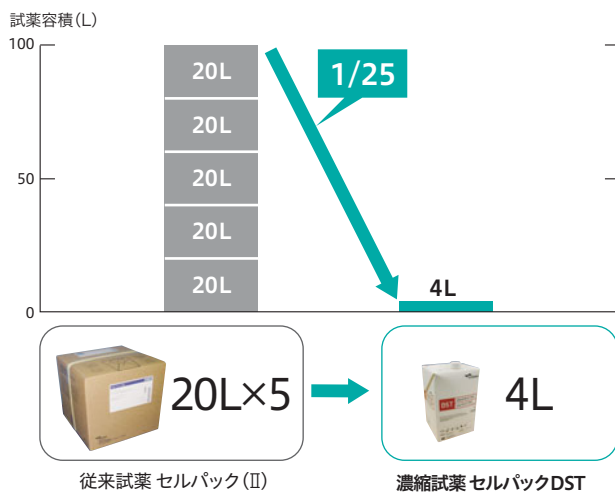


4 試薬に貼付したIDタグにより  
試薬管理が容易になり、誤接続も防止

して使用します。この濃縮試薬を使用することにより、1日の処理検体数が多い施設では、1日に数回交換する必要があった試薬の交換頻度を5分の1に削減することができます。

濃縮化によって、試薬のコンパクト化も実現しました。これにより、容器・包装材料を削減して省資源化に寄与するとともに、検査室で発生する廃棄物を大幅に減少させることができるようになりました。さらに、試薬容器の原料をポリエチレンから紙パックに切替えたことで、石油資源保全にも役立っています。

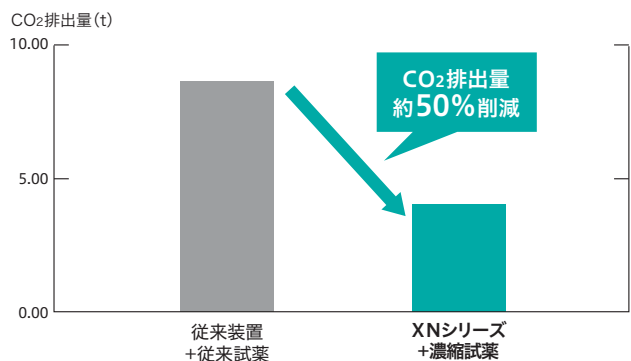
### XNシリーズの試薬は従来試薬の25倍濃縮試薬



また、濃縮試薬は、製品のライフサイクルを通じたCO<sub>2</sub>排出量削減にも貢献しています。当社従来製品では、製造から輸送、使用、廃棄までのライフサイクル全体のCO<sub>2</sub>排出量のうち、試薬の輸送に起因するCO<sub>2</sub>が約40%を占めていました。濃縮試薬によって軽量化、コンパクト化を図ったことにより、重量や容積が小さくなり輸送効率が大幅に向上するため、ライフサイクル全体でのCO<sub>2</sub>排出量を従来よりも50%程度削減できると試算しています。

今後もシスメックスは、価値の高い検査技術の創出に努め、増加する検査需要や多様化する検査ニーズに応えることのできる新たな製品やサービスを提供し、医療の発展と進化に貢献していきます。

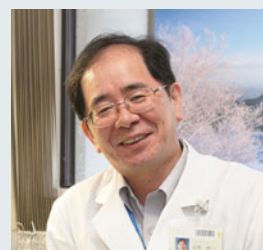
### XNシリーズ+濃縮試薬と従来製品+試薬のCO<sub>2</sub>排出量



## お客様の声

XNシリーズは、低値の白血球と血小板の測定精度が大幅に向上し、その信頼性に基づく新たな検査知見による診療支援や、医療研究への貢献に期待が持てます。また、試薬の軽量化や交換回数の減少は私たちの負担を軽減し、使用後の廃棄物の減量化にも貢献しており、人と環境に優しい装置といえます。今後も顧客の声に耳を傾けていただくとともに、ニーズを取り入れたより良い製品開発に期待しています。

京都大学医学部附属病院 検査部 技師長 志賀 修一 様





## シスメックスのCSRの推進について

シスメックスのCSRとは、シスメックスグループ企業理念「Sysmex Way」の実践を通じて、ステークホルダーの皆様へ「安心」をお届けすることと考えています。「Sysmex Way」は、企業活動の最も基本的なあり方を示したもので、シスメックスが社会に貢献し、そして成長し続けるために必要なMission、Value、Mindの3つの要素で構成しています。さらに「行動基準」では、お客様、従業員、取引先、株主、社会というそれぞれのステークホルダーの皆様に対する提供価値を明確にしています。シスメックスは、グループの従業員一人ひとりが「Sysmex Way」を共有し、日常の業務の中で具体的な行動に移すことを大切にしています。

シスメックスグループ企業理念

## Sysmex Way

### Mission

ヘルスケアの進化をデザインする。

### Value

私たちは、独創性あふれる新しい価値の創造と、人々への安心を追求し続けます。

### Mind

私たちは、情熱としなやかさをもって、自らの強みと最高のチームワークを発揮します。

### 行動基準

#### お客様に対して

常にお客様の視点で行動し、確かな品質ときめ細やかなサポートにより、お客様に安心を届けます。常にお客様が真に求めるものが何かを追求し、お客様の期待を超える新しい価値を提案します。

#### 従業員に対して

多様性を受け入れ、一人ひとりの人格や個性を大切にすると共に、安心して能力が発揮できる職場環境を整えます。自主性とチャレンジ精神を尊重し、自己実現と成長の機会、成果に応じた公正な処遇を提供します。

#### 取引先に対して

公平・公正を基本とした幅広い取引により、取引先の皆様に安心をお届けします。相互の信頼関係と研鑽により、取引先の皆様と共に発展する企業をめざします。

#### 株主様に対して

経営の健全性と透明性を高め、積極的な情報開示とコミュニケーションで、株主の皆様へ安心をお届けします。堅実かつ革新的な経営を推進し、持続的な成長と株主価値の向上に努めます。

#### 社会に対して

法令遵守はもとより、常に高い倫理観にもとづいた事業活動を推進し、社会の全ての皆様へ安心をお届けします。環境問題をはじめ地球や社会が抱える様々な問題の解決に、社会と共に取り組みます。

## お客様とともに

### 品質保証への取り組み

シスメックスでは、「シスメックスコーポレーション品質コンプライアンス方針」に基づき、国際的な法令、規格などを遵守するための体制を整備し、活動しています。同時に、これらが確実に実行されていることを確認するためにグローバルな内部品質監査を実施しています。なお、2011年度は従来からの海外工場に加え、海外の調達先も品質監査の対象としました。

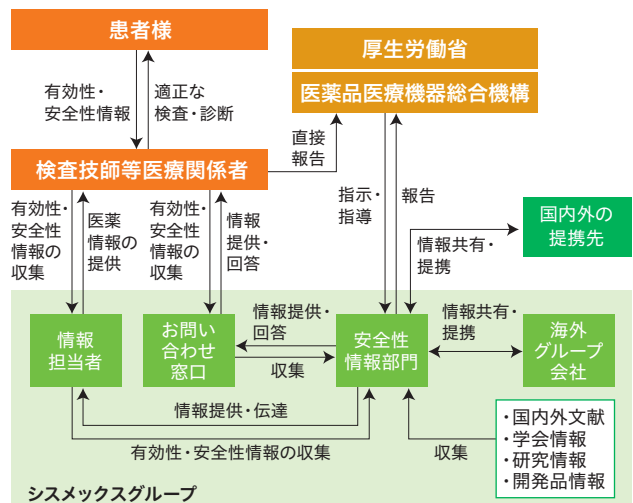
また、2011年度から海外の主要法人および海外工場の品質活動を本社品質保証部門にて集約し、マネジメントによるレビューを受けるしくみを導入しました。

なお、品質マネジメントシステムの国際規格ISO9001またはISO13485※を、開発、生産機能を持つすべてのグループ会社で取得しています。2012年3月末現在、シスメックスグループ全47社中25社がISO9001の認証を取得し、また、ISO13485もグループ会社13社で認証を取得しています。

※ ISO13485：医療機器産業向けの品質マネジメントシステム規格。

### 製品の安全性を確保するための取り組み

#### 製品の品質と安全性に関する情報を管理する体制



シスメックスは、製品の品質と安全性に関する情報を管理する安全性情報部門を設置しています。

お客様などから寄せられた品質や安全性に関する情報を調査・分析し、その結果をお客様にお伝えするとともに、当社設計・製造部門などの関連部門と共有することで、品質の改善や新製品の開発などに活かしています。

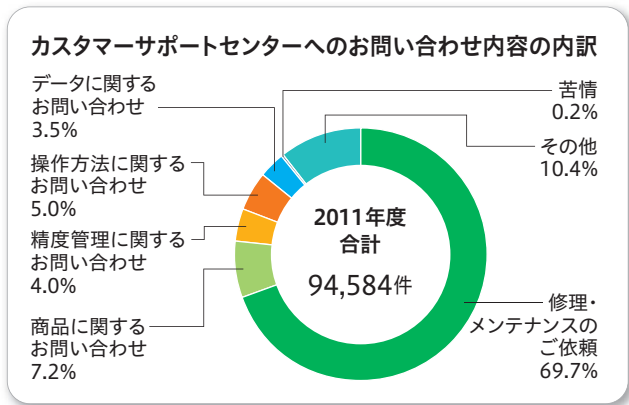
また、2011年4月に、グローバル品質苦情処理システムを稼動しました。本システムにより、市場からタイムリーにグローバルな品質情報を収集することができるようになりました。

### お客様からのお問い合わせに、迅速・確実にお応えするために

シスメックス(株)では、日本国内のお客様のための相談窓口「カスタマーサポートセンター」を設置し、豊富な知識を持った専任スタッフが、24時間365日体制(別途契約が必要)でお問い合わせに対応しています。

同センターでは、過去のお問い合わせ内容やメンテナンス履歴などを蓄積し、すぐに参照できるようにすることで、お客様からのお問い合わせ・ご要望に迅速・確実にお応えしています。

なお、相談窓口は海外4地域(アメリカ、ヨーロッパ、中国、アジア・パシフィック)の各統括会社にも設置しています。



### 信頼性の高い検査データを提供するために

病院などの医療機関では、毎日の検査データの信頼性を確保するために、「コントロール」と呼ばれる専用の試料を測定することにより検査装置の精度を日々管理しています。シスメックスは、このコントロールを提供してお客様の精度管理をサポートしています。

さらに、お客様のもとにある検査装置と、当社のカスタマーサポートセンターをオンラインで結ぶ「シスメックス・ネットワーク・コミュニケーション・システムズ(SNCS)」を構築しています。カスタマーサポートセンターでは、この「SNCS」を通じてお客様の検査装置から送られてくるコントロールの測定値を受信し、異常の有無を判定して結果を返信するサービス

を提供しています。またSNCSを用いれば、お客様が気づく前に不具合の予兆を察知することができるため、検査装置の故障予防にも貢献しています。

### 医療に不可欠な検体検査を確実に実施できるように

シスメックスでは、製品の安定供給を確実に実施できるように、体制整備や施設の拡充を進めています。2011年度は、試薬の生産能力を向上するために、小野工場の増改築を実施し、既存製品の生産設備能力を1.5倍に増強しました。また、災害時の対応として、原材料の調達プロセスなどの見直しも進めています。

海外においても、急増する中国の需要に対応するため、現在、シスメックス・済南の敷地内に新たな生産工場の建設を進めており、2012年度中に竣工予定です。

### 医療従事者向けの学術セミナーを開催

シスメックスは、医師や看護師、臨床検査技師などの医療従事者の方々を対象としたセミナーや勉強会を開催し、学術情報を発信しています。2011年6月には、神戸・東京・仙台・福岡の4会場と、サテライト会場5箇所の計9会場を衛星中継で結び、「がんのゲノムとエピゲノム～ゲノムレベルで調べる検査の将来～」をテーマとして、第34回シスメックス学術セミナーを開催しました。

また、アジアをはじめとして海外でも積極的に学術活動を展開しています。2011年度は、インドネシア、中国、台湾などでセミナーを開催しました。



中国学術セミナー

### 学術雑誌や病気や検査をテーマとした絵本を発行

シスメックスでは、学術雑誌「シスメックスジャーナル・インターナショナル」を、世界100カ国以上の医療機関や大学図書館に配布し、多くの医療関係者の方々に臨床医学および検査に関する最新の情報を発信しています。

また、病気や検査に関する教育・啓発のための絵本を作成、一般診療所などの医療機関に配布して、待合室などに置いていただいています。この絵本は、病気の特徴や検査・治療の方法について、わかりやすく紹介したもので、医学の知識がない方々や子どもにも興味を持って読んでもらえるよう、物語形式としています。



病気や検査の教育・啓発のための絵本

## 従業員とともに

### 能力・成果に基づく公平な人事評価

シスメックスは、自主性とチャレンジ精神を尊重し、自己実現と成長の機会を提供するとともに、公正な処遇に努めています。

公正な処遇のベースとなる評価については、「企業価値向上に貢献する能力および成果の発揮に対して報いる」という考え方にに基づき、成果のみの評価ではなく、成果発揮にいたるプロセスの評価(コンピテンシー評価)も行っています。また、公平かつ納得性のある人事評価を目指し、評価結果、上司コメントを各個人に開示しています。

### 仕事と家庭の両立支援

シスメックス(株)は、親子ができるだけ長く一緒に過ごせるよう、休暇・勤務時間短縮制度をはじめとして、育児のための多様な制度を導入しています。2011年度からは、取得可能期間を「子どもの小学校就学前」から「中学校就学前」に延長しました。

また、研究開発拠点「テクノパーク」内には、従業員から乳幼児を預かる社内託児所「シスメックスキッズパーク」を設置しています。



社内託児所「シスメックスキッズパーク」

### 次世代認定マークを取得

従業員が仕事と家庭を両立できるよう支援する制度を計画的に整備してきたことが認められ、シスメックス(株)は2011年度に厚生労働省から次世代認定マーク(愛称「くるみん」)を取得しました。



次世代認定マーク「くるみん」

### 仕事と家庭の両立支援制度の利用状況(2012年3月末現在)

制度	制度	人数
育児のための勤務時間短縮制度	子どもが小学校3年生を終えるまで利用可能。	利用者26名
休業制度(育休・産休)	育児休業は法定の1歳を超えて2歳まで取得可能。	利用者43名
積立有休制度	家族の看護や介護のために、失効した年次有給休暇を最大10日まで積み立て、利用できる制度。	利用者5名
再雇用制度	育児や介護のために退職した従業員を再雇用する制度。	利用者0名 登録者9名
社内託児所	育児を0歳児から小学校就学前までの乳幼児を預けられる託児所。常時保育だけでなく、一時的な利用も可能。	利用児童26名

### グローバルな人材の育成に注力

シスメックス(株)では、従業員の能力開発・育成と働きがいの向上を目的として、「継続的な教育研修実施によるマネジメント力、ビジネス知識・スキルの向上」「グローバルに活躍する人材の育成」の2点に注力しています。

2011年度には、若手社員を対象とした海外グループ会社での実務研修「グローバルアプレンティスプログラム」を新たに導入しました。このプログラムは、高いポテンシャルを持った35歳以下の従業員に対して、キャリア形成の早い段階で海外勤務経験の機会を提供することにより、グローバルな競争に勝ち抜く人材へと育成することを目的としています。



(左) 国内事業推進本部 栗栖 紫乃さん(グローバルアプレンティスプログラムでドイツの現地法人に派遣)

### 高齢者雇用と契約社員・派遣社員の正社員登用

シスメックス(株)では定年を60歳とし、高齢者雇用を推進するための制度として65歳までの定年退職者再雇用制度を運用しています。2011年度には、定年退職者のうち社内ルールに基づく再雇用を希望した者9名全員を再雇用しました。

また、派遣社員や嘱託など、契約社員の正社員登用にも積極的に取り組んでいます。2011年度には、契約社員・派遣社員あわせて23名を正社員として登用しました。

### 障がい者雇用の推進

シスメックス(株)は、障がい者の方の雇用を進めています。それぞれの適性や能力を活かして、長期的に活躍できる雇用形態で就業いただいています。

2012年1月現在の障がい者雇用率は、法定雇用率1.8%を超える1.99%です。雇用率2.0%を目標に、取り組みを強化しています。



## 取引先とともに

### 購買方針説明会を開催

毎年、調達先に当社の事業の方向性と調達方針をご理解いただく機会として購買方針説明会を開催し、関係強化に努めています。

2012年2月に開催した説明会には、225社、397名の方々に出席いただき、当社の事業活動や今年度の購買方針などを説明しました。また、1年を通して、当社製品の競争力および信頼性向上、安定供給などに特にご協力をいただいた調達先5社を表彰させていただきました。



購買方針説明会

### 下請法の遵守を徹底

下請法の遵守を徹底するために、全社的にeラーニングによる教育を実施しています。また、電子購買システムを構築し、不当な代金減額や返品を防止するとともに、同システムに関する研修を毎年実施しています。2011年度は、研究開発部門に配属された新入社員を含む、63名がこの研修を受講しました。

## 株主・投資家とともに

### 株主総会・株主懇談会の開催

株主の皆様との直接対話の機会を大切にし、できるだけ多くの方々に総会に参加していただけるよう努めています。

また、総会後には例年株主懇談会を開催し、株主の皆様との対話を深めています。2011年度は、当社の活動をよりご理解していただくことを目的として、新製品「XNシリーズ」を会場に展示したほか、当社の製品をご使用いただいている施設の紹介やこれまでの社会貢献活動を説明するパネルの展示を実施しました。

一方、総会に参加することが難しい株主の皆様に対しては、郵送やインターネットで議決権を行使できるようにしています。

このほか、総会の招集通知と決議通知の読みやすさにも配慮しています。いずれも海外の方のために英文版を作成しているほか、2011年度は、招集通知をカラー印刷とし、さらにWebでも閲覧できるようにしました。

### さらなる情報開示の充実を目指して

シスメックスでは証券取引に関する法令や証券取引所の定める適時開示規則などを遵守することはもとより、当社独自の基準を設け、投資判断に影響を与えると判断した情報を積極的に開示するよう努めています。

年2回の決算説明会(期末・第2四半期決算時)に加え、2011年3月期の第3四半期より、さらなる情報開示の充実を目指し、第1、第3四半期決算発表時に、カンファレンスコールを開催しています。

### 積極的に直接対話を実施

シスメックスは、投資家の皆様と直接対話する機会を多数設け、経営方針や事業戦略などをご説明しています。

### 2011年度の主な対話実績

- ・株主総会后に懇談会を実施
- ・国内外の機関投資家・アナリスト向けの個別インタビューを計300社以上に対し実施
- ・2011年10月、研究開発拠点「テクノパーク」にて個人株主向けの見学会を実施
- ・2012年1月、神戸ポートピアホールにて個人投資家向けの会社説明会を開催。515名の方が参加



投資家向け説明会

## 地域社会とともに

### 日本——

#### 寄附講座の開設

2004年度から、神戸大学大学院医学研究科に寄附講座「立証検査医学講座(シスメックス)」を開設しています。同講座では、新規検査方法およびバイオマーカーの開拓や検査診断評価など、臨床検査の有用性を臨床の場で科学的に明らかにするための基礎および臨床研究に取り組んでいます。

また、地元大学の教育研究活動の活性化に向けて、神戸大学医学部会館の建設を支援しました。会館内には、研究発表などで活用するためのホールが設置され、シスメックスホールと命名していただきました。

#### 乳がんピンクリボン活動に協力

写真1

2004年度から継続して、乳がんの早期受診・治療を推進するピンクリボン活動を支援し、シンポジウムの開催などに協賛しています。2011年度は、神戸で開催された関連イベント「スマイルウォーク」に初参加しました。

#### 地域の方々との交流イベント「テクノパークフェスタ」

シスメックス(株)は、地域住民の方々を当社の研究開発拠点「テクノパーク」にお招きし、交流を深めるイベント「テクノパークフェスタ」を毎年開催しています。

2011年度は11月に開催し、500名を超える参加者に、講演会や施設の見学ツアーなどを楽しんでいただきました。

また、4月にテクノパーク内の日本庭園を一般開放し、400名以上の地域住民の方々に来場いただきました。

### アメリカ——

#### 地元の高校生を支援

シスメックス・アメリカは、NPOと協力して、地元高校生のアドバイザーや、経済的な支援を継続して実施しており、現在シカゴの公立高校3校の生徒を支援しています。

これらの取り組みが評価され、シスメックス・アメリカは2011年度、地域社会への貢献活動や働きやすい職場づくりなどに積極的に取り組んでいる企業に対して与えられる「カンパニーズ・ザット・ケア・アワード」を受賞しました。今回で2008年度から4年連続の受賞となります。

写真3



製造ラインで働く様子(ドイツ)

写真4



当社の血球計数標準機を中国の北京市医療器械検験所に無償貸与

写真5



植樹活動(インドネシア)

**がん関連の寄付イベントに継続参加**

写真2

シスメックス・アメリカは、2009年度から継続してがん関連の寄付イベントに参加しています。2011年度もアメリカがん学会、アメリカ心臓協会、全米白血病リンパ腫協会の各団体が主催したイベントに協賛しました。

の下部組織として医療機器などの登録検査を行う機関で、標準器を導入するのは今回が初めてとなります。

今回貸与した標準器をもとに、中国の血球計数検査の精度向上やSFDA関連の登録検査機関における検査の標準化が図られることとなります。

**ヨーロッパ****作業の一部を障がい者支援団体に委託**

写真3

シスメックス・ヨーロッパとシスメックス・ドイツは、材料の選別やカートンの折り畳みなどを障がい者の自立支援に取り組む団体に委託し、障がい者の方々に自社の製造ラインで作業に取り組んでいただいています。

**アジア・パシフィック****各地で植樹活動を実施**

写真5

「より環境に優しい会社を目指して」の実現に向けて活動に取り組むアジア・パシフィック地域の従業員チーム(グリーンナー・シスメックス・チーム)では、2011年度、各地で植樹・緑化活動を実施しました。

2011年4月にシスメックス・タイ、11月にシスメックス・マレーシアが、マングローブを植樹しました。また、シスメックス・フィリピン、シスメックス・インドネシアでも植樹活動を行いました。

**中国****当社血球計数装置が検査の標準化に貢献**

写真4

北京市医療器械検閲所(BIMT)の血球計数検査の国家標準を決める標準器に、シスメックスの血球計数標準器が採用されました。BIMTは、中国の国家食品薬品监督管理局(SFDA)

写真1



ピンクリボンスマイルウォーク(神戸)

写真2



寄付金の贈呈  
(全米白血病リンパ腫協会のジョージア支部のイベントで)



## 環境とともに

### シスメックスグループ環境行動計画 (シスメックス・エコビジョン2020)

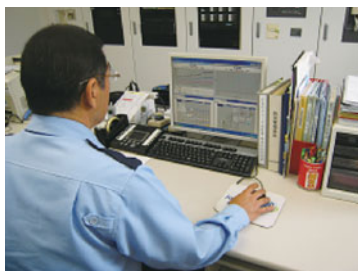
シスメックスは、2010年度に「シスメックスグループ環境行動計画(シスメックス・エコビジョン2020)」を策定しました。この中で定めた長期環境目標の達成に向けて、継続して環境負荷低減に取り組んでいます。

### 地球温暖化対策

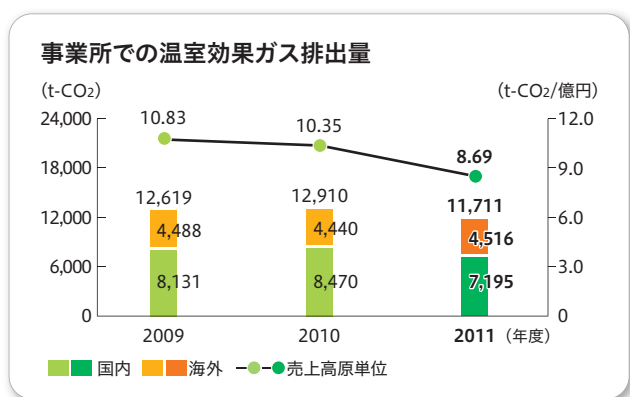
#### 事業所での温室効果ガス排出量削減

事業所における温室効果ガス排出量を削減するために、各事業所でさまざまな活動を進めています。これにより、2011年度の温室効果ガス排出量(売上高原単位)は、前年度比で約16%削減しました。

国内の工場では、生産設備の省力化などの生産効率向上策に取り組んでいます。また、工場を含む各事業所で、室温管理の徹底、熱遮断シートの貼付、こまめな消灯など、それぞれの事業所の特性にあった省エネ対策を実施しています。



テクノパークでは電力監視モニターを導入し、施設全体の電力使用状況を監視

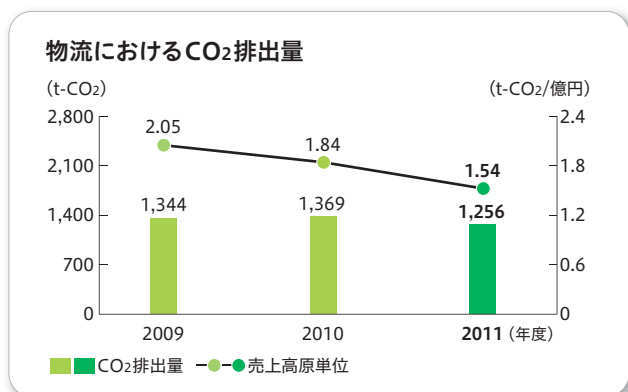


#### 物流におけるCO<sub>2</sub>排出量削減

物流工程でのCO<sub>2</sub>排出量についても、取り組みを進めています。国内物流においては、物流センターを集約して輸送ルートの変更などを行い効率化を図った結果、2011年度の国内輸送におけるCO<sub>2</sub>排出量は、前年度比で約8%削減しました。

また、日本から海外各地域への輸出では、日本からインドネシアへの機器輸送の約9割を航空便から船便に変更する

などの取り組みを展開し、2011年度の海外輸送におけるCO<sub>2</sub>排出量は前年度比で約19%削減しました。



### 資源の有効利用と廃棄物の削減

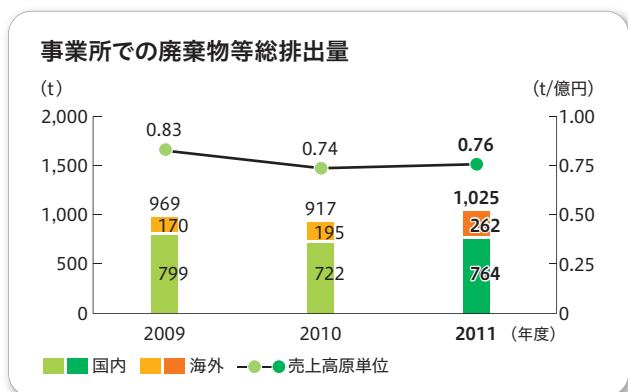
#### 事業所での廃棄物の削減

2011年度は、テクノパークやシスメックス国際試薬の西神工場において廃棄物処理業者の見直しを実施するなど、リサイクル率向上のための取り組みを実施しました。

また、社員食堂など生ごみや廃油の多く出る事業所での生ごみ処理機の活用を進め、2011年度は、シスメックス国際試薬の小野工場にも生ごみ処理機を導入しました。しかしながら、事業所のリニューアル工事などによって2011年度の廃棄物総排出量(売上高原単位)は、前年度比で約3%増加しました。



生ごみ処理機



### 水資源の有効利用

#### 事業所での水使用量削減

シスメックスでは、純水製造装置の使用効率を高めることによって水使用量削減に取り組んでいます。しかしながら、

海外活動事例

自然エネルギーの活用【ドイツ】

シスメックス・ヨーロッパのノイミュンスター工場に導入した太陽光発電装置を活用することで、2011年度、工場全体の約25%に相当する11万kWhを発電しました。また、再生可能エネルギーで発電した電力のみを供給する電力会社に購入先を変更しました。



ノイミュンスター工場に導入した太陽光発電装置

環境に配慮した工場【中国】

シスメックス・済南では、屋上緑化などを取り入れた環境配慮型工場の建設を進めています(2012年稼働予定)。

水のリサイクル【インド】

シスメックス・インドでは、工場排水をすべて工場内の緑地へ引いて再利用し、水使用量を削減する取り組みを行っています。

ISO14001の取得【ドイツ、シンガポール、インド】

シスメックス・ヨーロッパ、シスメックス・アジアパシフィック、シスメックス・インドでISO14001の認証を取得しました。シスメックス・無錫、シスメックス・済南でも取得を目指しています。

主に海外での試薬の生産量が増加したため、2011年度の水使用量(売上高原単位)は、前年度比で2%増加しました。

このほか、設備の運用効率の改善と安全性の向上のため、加古川工場の「排水処理システム」を更新しました。本システムによって、水の汚染を表す指標の一つであるBOD(生物化学的酸素要求量)をリアルタイムで測定し、基準以上の排水を行わないよう設備をコントロールしています。



排水処理システム

合できるよう、欧州へ出荷している製品に対して、設計および製造工程などの見直しを進めています。

※ RoHS指令：EU(欧州連合)で販売される電気電子機器に含まれる有害化学物質の使用禁止を定めた指令。重金属(鉛、カドミウム、水銀、六価クロム)と、ダイオキシン類の発生原因となる特定臭素系難燃剤(PBB、PBDE)の使用全廃を要求したもの。

その他

調達先の環境マネジメントシステム構築支援

シスメックスでは、ISO14001や地域行政が推奨する環境マネジメントシステム規格について調達先での認証取得を促しています。2011年度末時点で、主要調達先84社中64社が、ISO14001または簡易版の環境マネジメントシステムの認証を取得しています。

また、2011年度は、調達先220社に対して環境マネジメントシステム対応状況と環境保全活動の取り組みについて調査し、重大な環境問題が発生していないことを確認しました。

環境にも配慮した診断薬原料生産手法を確立

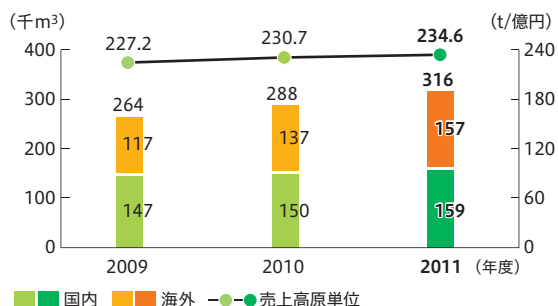
シスメックスでは、一部の診断薬の原料であるタンパク質に関して、カイコを用いて生産する手法を確立しました。

従来これらのタンパク質は、哺乳類由来の細胞をコンピュータ制御のタンクで培養する手法で生産していたため、多くのエネルギーを消費していました。一方、カイコは常温飼育が可能であり、棚と飼育容器を用意して餌を与えるだけでよいため、省エネルギーや廃棄物削減が期待できます。



タンパク質生産に用いられるカイコ

事業所での水使用量



環境負荷物質の削減

法規制への対応

2011年7月に改正RoHS指令※が発効し、これによって当社の製品では2014年7月から科学計測機器に、2016年7月から検体検査機器や動物用検体機器に同指令が適用されることとなりました。シスメックスでは、この改正RoHS指令に適



**We Believe the Possibilities.**

**シスメックス株式会社**

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 〒651-0073

Tel 078-265-0500 Fax 078-265-0524

[www.sysmex.co.jp](http://www.sysmex.co.jp)



この用紙費用の一部は「日本赤十字社」に寄付されています。



この冊子は、環境に配慮し、植物性インキおよび水無し印刷を採用しています。

